

待機児童解消めざす

党愛知県議団

企業運営の保育所を視察

公明党愛知県議団(渡)株式会社名鉄スマイルプ
会克明団長はこのほど、ラスが3月に名鉄百貨店



(名古屋市中)内に開設した保育所を視察した。企業が運営する保育施設について

企業が運営する保育所で今後の展開を聞く党愛知県議団(左側6人)

調査し、待機児童解消に生かすのが目的。

ここは同社として初めて開設した保育所。同社と契約を結ぶ約30社の従業員の子ども(生後6カ月から2歳まで)を預かる。保育時間は平日と土曜の8時〜19時。担当者は設備の安全性を紹介し「利用者が安心して働けるようサービスを向上させる」と話した。同社は、このタイプの保育所を来年8月をめざし8カ所まで増やす予定。いずれも愛知県内で、名鉄線の駅から徒歩5分以内。

渡会団長は「待機児童解消につながる事業。参考にした」と語った。